

① 人 口

C0101 人口規模

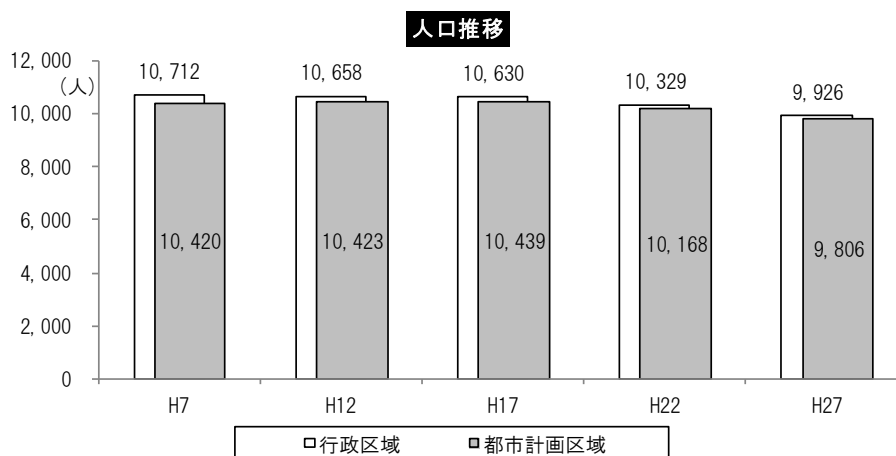
C0101-1 人口総数及び増加数

平成 7 年から平成 27 年までの池田町行政区域の人口推移を見ると、減少傾向が続いており、平成 7 年には 10,712 人であったが、平成 27 年には 9,926 人となっている。21 年間の増減は 786 人減、7.3%の減少となっており、特に平成 22 年及び平成 27 年は順に 2.8%、3.9%と大幅な減少を示している。

表 1－1 人口推移

	H7 人口 (人)	H7年～H12年 の増減		H12 人口 (人)	H12年～H17年 の増減		H17 人口 (人)	H17年～H22年 の増減		H22 人口 (人)	H22年～H27年 の増減		H27 人口 (人)
		人口 (人)	率 (%)		人口 (人)	率 (%)		人口 (人)	率 (%)		人口 (人)	率 (%)	
行政区域	10,712	▲ 54	▲ 0.5	10,658	▲ 28	▲ 0.3	10,630	▲ 301	▲ 2.8	10,329	▲ 403	▲ 3.9	9,926
都市計画 区	10,420	3	0.03	10,423	16	0.2	10,439	▲ 271	▲ 2.6	10,168	▲ 362	▲ 3.6	9,806

資料：国勢調査



C0101-2 年齢・性別人口

平成 27 年の 5 歳階級別人口を見ると、男女とも第 1 次ベビーブームに該当する世代である 65～69 歳の人口が多くなっており、年少人口は減少している。平成 7 年と平成 27 年を比較すると、45～69 歳の層に重心があったものがやや年齢が上がり、55～84 歳に移行してきている。

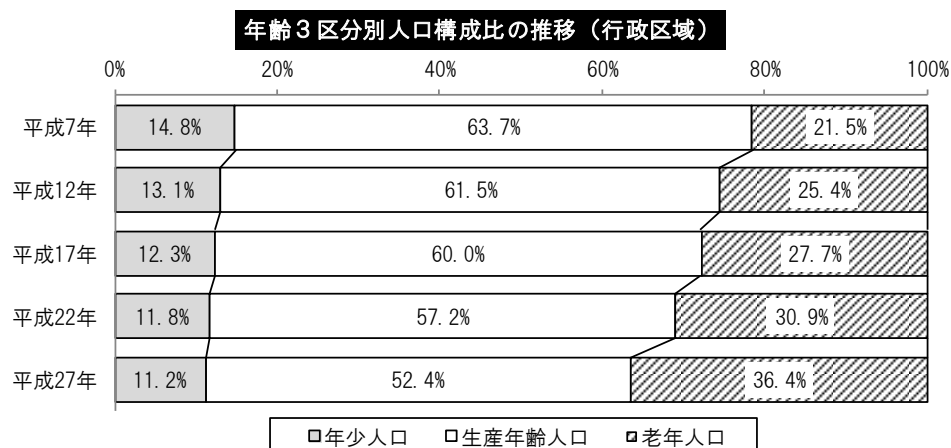
年齢 3 区分別人口でみると、年少人口と生産年齢人口の割合は一貫して減少し続け、老年人口の割合は増加し続けている。平成 7 年から平成 27 年までの期間で、年少人口が 1,585 人から 1,108 人（30.1%減）、老年人口が 2,305 人から 3,618 人（57.0%増）となっており、構成比でみると年少人口が 14.8%から 11.2%、老年人口が 21.5%から 36.4%と変化していることから、少子高齢化の進行が顕著である。

表 1－2 5 歳階級別年齢・性別人口推移（行政区域）

単位：人

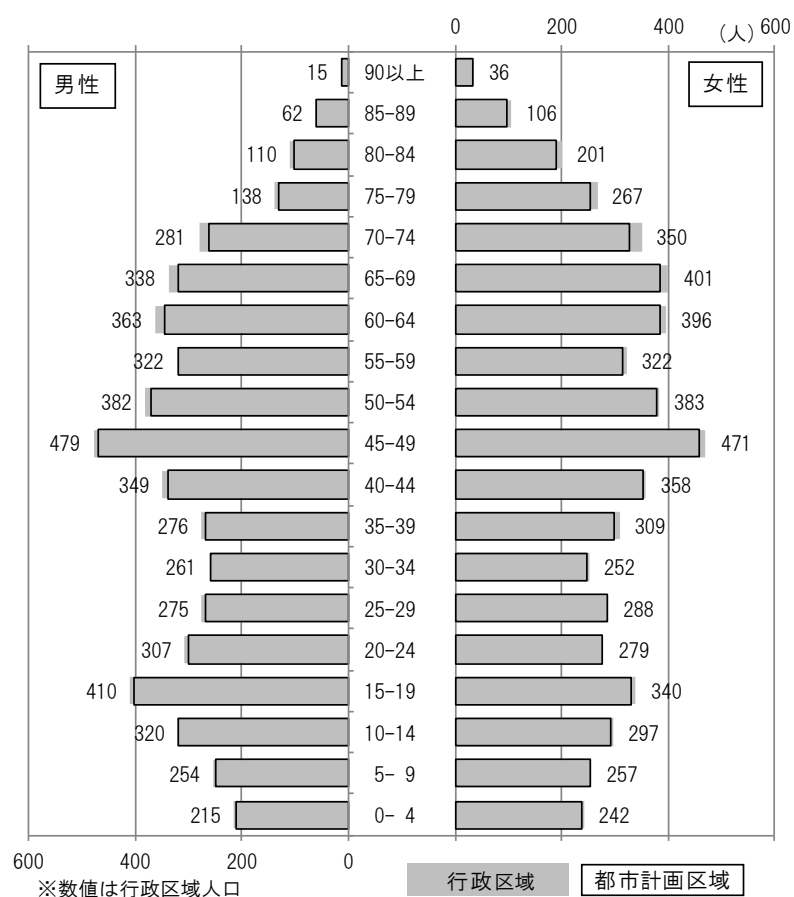
年 階層	平成7年			平成12年			平成17年			平成22年			平成27年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4	457	215	242	389	206	183	377	186	191	325	164	161	300	166	134
5～9	511	254	257	477	226	251	426	224	202	433	217	216	359	185	174
10～14	617	320	297	531	267	264	504	236	268	459	242	217	449	226	223
年少人口	1,585	789	796	1,397	699	698	1,307	646	661	1,217	623	594	1,108	577	531
15～19	750	410	340	567	297	270	483	250	233	447	217	230	414	208	206
20～24	586	307	279	530	271	259	444	229	215	344	166	178	338	155	183
25～29	563	275	288	617	311	306	539	290	249	436	222	214	304	155	149
30～34	513	261	252	548	279	269	637	337	300	525	282	243	383	190	193
35～39	585	276	309	557	278	279	579	293	286	656	348	308	569	300	269
40～44	707	349	358	613	296	317	564	279	285	608	306	302	669	352	317
45～49	950	479	471	715	357	358	634	306	328	582	288	294	597	294	303
50～54	765	382	383	936	462	474	718	354	364	616	291	325	551	262	289
55～59	644	322	322	795	393	402	957	463	494	728	361	367	630	300	330
60～64	759	363	396	678	334	344	822	405	417	969	478	491	743	360	383
生産年齢人口	6,822	3,424	3,398	6,556	3,278	3,278	6,377	3,206	3,171	5,911	2,959	2,952	5,198	2,576	2,622
65～69	739	338	401	747	354	393	662	323	339	805	398	407	1,003	487	516
70～74	631	281	350	715	316	399	715	323	392	618	297	321	777	367	410
75～79	405	138	267	576	239	337	655	277	378	656	286	370	572	271	301
80～84	311	110	201	335	108	227	499	200	299	532	203	329	557	227	330
85～89	168	62	106	230	75	155	256	75	181	360	122	238	410	140	270
90～	51	15	36	102	37	65	159	37	122	222	51	171	299	73	226
老年人口	2,305	944	1,361	2,705	1,129	1,576	2,946	1,235	1,711	3,193	1,357	1,836	3,618	1,565	2,053
年齢不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	4	2	1	1
総計	10,712	5,157	5,555	10,658	5,106	5,552	10,630	5,087	5,543	10,329	4,943	5,386	9,926	4,719	5,207

資料：国勢調査

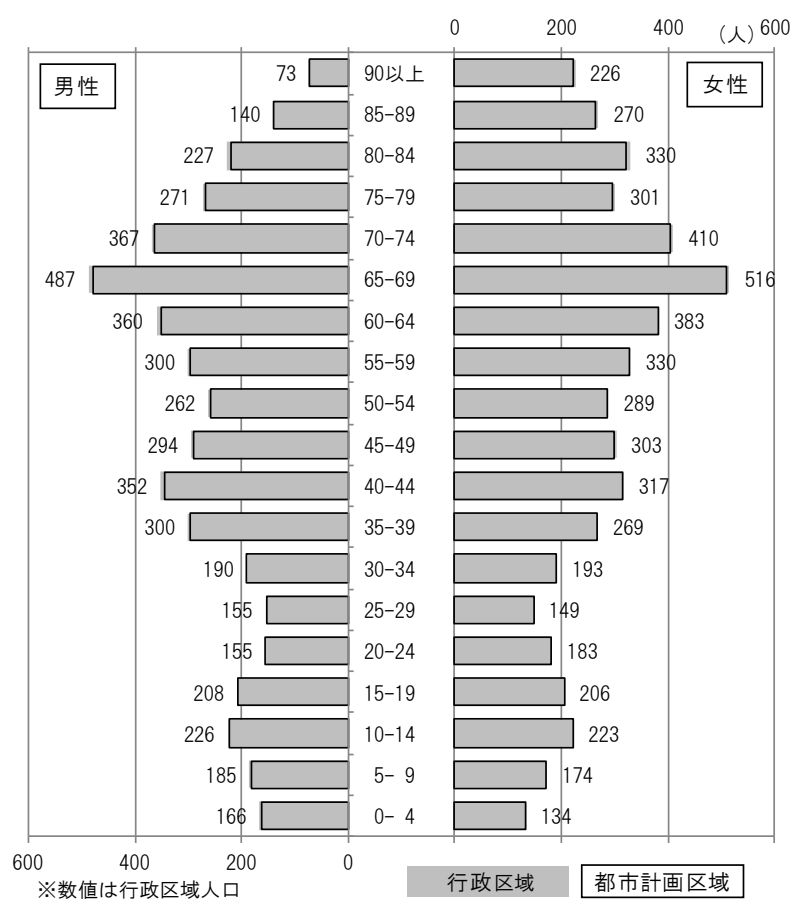


5 歳階級別年齢・性別人口

平成 7 年



平成 27 年



C0103 将来人口

国立社会保障・人口問題研究所による池田町の推計人口では減少が続き、令和 27 年（2045 年）には 6,480 人になると推計されている。年齢 3 区分別人口をみても、平成 27 年（2015 年）から令和 27 年（2045 年）の増減は、年少人口が 529 人減（47.7%減）、生産年齢人口が 2,604 人減（50.1%減）、老年人口が 311 人減（8.6%減）となり、特に年少人口、生産年齢人口の減少が著しい。

表 1－3 5 歳階級別人口推計

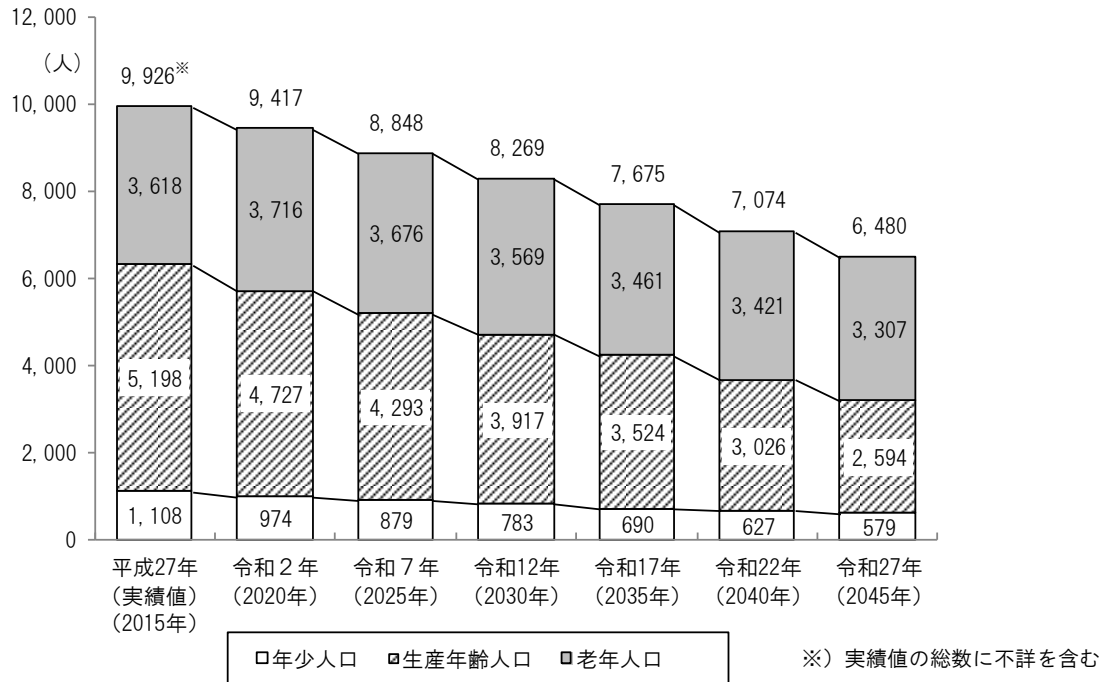
単位：人

	平成27年（実績値） （2015年）			令和 2 年 （2020年）			令和 7 年 （2025年）			令和12年 （2030年）		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
0～ 4	300	166	134	273	140	133	234	120	114	207	106	101
5～ 9	359	185	174	329	184	145	303	158	145	261	136	125
10～14	449	226	223	372	192	180	342	192	150	315	165	150
15～19	414	208	206	403	194	209	333	164	169	305	164	141
20～24	338	155	183	314	149	165	307	139	168	253	118	135
25～29	304	155	149	299	147	152	285	143	142	276	134	142
30～34	383	190	193	268	133	135	266	127	139	253	123	130
35～39	569	300	269	414	201	213	290	141	149	290	135	155
40～44	669	352	317	579	303	276	422	203	219	296	142	154
45～49	597	294	303	679	361	318	589	311	278	429	209	220
50～54	551	262	289	566	268	298	642	329	313	557	283	274
55～59	630	300	330	564	270	294	581	277	304	660	340	320
60～64	743	360	383	641	299	342	578	271	307	598	279	319
65～69	1,003	487	516	751	364	387	649	303	346	589	277	312
70～74	777	367	410	953	449	504	715	335	380	621	281	340
75～79	572	271	301	714	331	383	881	408	473	665	307	358
80～84	557	227	330	485	217	268	613	268	345	764	335	429
85～89	410	140	270	439	168	271	387	164	223	497	206	291
90歳以上	299	73	226	374	99	275	431	125	306	433	136	297
不 詳	2	1	1									
総 計	9,926	4,719	5,207	9,417	4,469	4,948	8,848	4,178	4,670	8,269	3,876	4,393

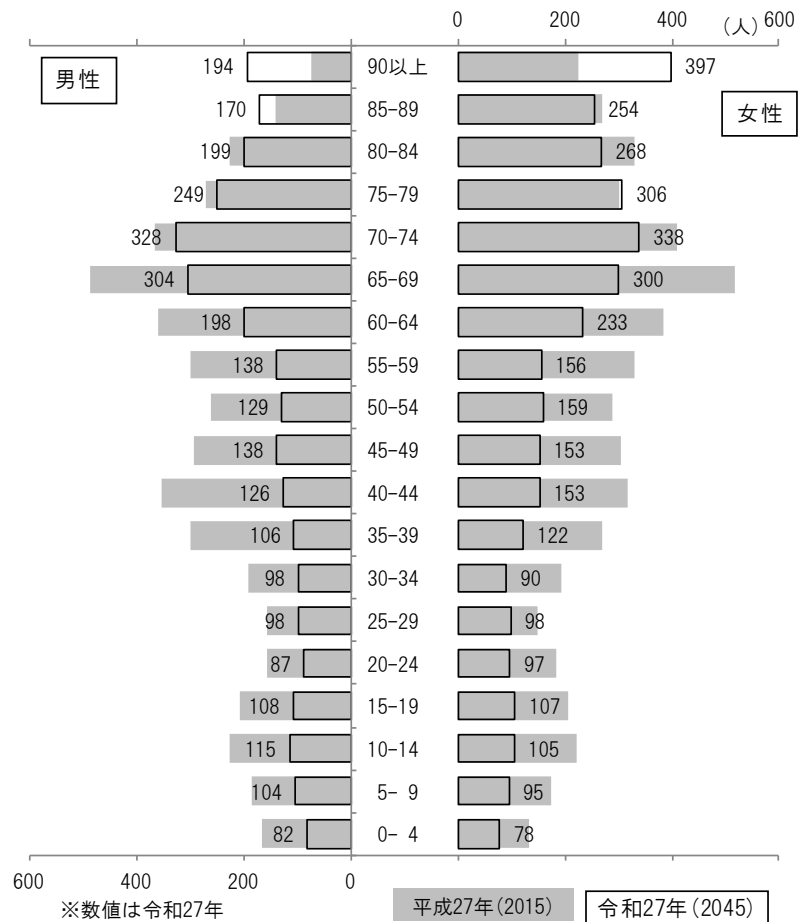
	令和17年 （2035年）			令和22年 （2040年）			令和27年 （2045年）		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
0～ 4	189	97	92	177	91	86	160	82	78
5～ 9	230	120	110	211	110	101	199	104	95
10～14	271	142	129	239	125	114	220	115	105
15～19	282	141	141	244	122	122	215	108	107
20～24	231	118	113	214	101	113	184	87	97
25～29	230	113	117	210	113	97	196	98	98
30～34	246	115	131	206	98	108	188	98	90
35～39	278	132	146	271	124	147	228	106	122
40～44	296	136	160	286	134	152	279	126	153
45～49	301	146	155	302	141	161	291	138	153
50～54	408	191	217	285	133	152	288	129	159
55～59	573	293	280	419	197	222	294	138	156
60～64	679	343	336	589	295	294	431	198	233
65～69	614	288	326	695	353	342	604	304	300
70～74	564	257	307	589	268	321	666	328	338
75～79	579	258	321	530	238	292	555	249	306
80～84	576	252	324	508	215	293	467	199	268
85～89	629	262	367	474	197	277	424	170	254
90歳以上	499	163	336	625	210	415	591	194	397
不 詳									
総 計	7,675	3,567	4,108	7,074	3,265	3,809	6,480	2,971	3,509

資料：平成 27 年国勢調査、日本の地域別将来推計人口（平成 30 年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

年齢3区分別将来人口推計



5歳階級別将来推計人口



C0104 人口増減の内訳

行政区域の平成2年から平成30年までの期間における人口増減数は、988人減となっている。
 自然動態については減少幅が毎年増加しており、平成15年頃までは-50人／年であったが、平成26年には-102人／年まで増加してきている。

一方、社会動態については、平成23年までは概ね社会増となっているが、平成24年以降はほとんどの年が社会減となっている。

表1-4 人口動態推移（行政区域・都市計画区域）

単位：人

		単位：人															
		平成 年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	
行政区域		出生数	78	88	77	98	103	84	74	68	63	57	66	79	74	62	
		死亡者数	104	122	108	117	120	92	119	98	115	82	125	124	126	119	
		自然増	▲ 26	▲ 34	▲ 31	▲ 19	▲ 17	▲ 8	▲ 45	▲ 30	▲ 52	▲ 25	▲ 59	▲ 45	▲ 52	▲ 57	
		転入者数	321	441	510	438	567	430	421	477	365	392	457	418	420	391	
		転出者数	365	374	363	450	424	412	408	429	337	341	379	419	346	354	
		社会増	▲ 44	67	147	▲ 12	143	18	13	48	28	51	78	▲ 1	74	37	
		その他の異動	0	3	0	12	3	1	12	8	0	0	0	0	0	0	
		人口増加数	▲ 70	36	116	▲ 19	129	11	▲ 20	26	▲ 24	26	19	▲ 46	22	▲ 20	
		累 計	▲ 70	▲ 34	82	63	192	203	183	209	185	211	230	184	206	186	
		平成 年		16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
区域		出生数	71	62	61	75	55	65	62	56	64	67	55	62	39	48	31
		死亡者数	144	122	136	147	140	156	134	153	144	125	157	129	180	153	172
		自然増	▲ 73	▲ 60	▲ 75	▲ 72	▲ 85	▲ 91	▲ 72	▲ 97	▲ 80	▲ 58	▲ 102	▲ 67	▲ 141	▲ 105	▲ 141
		転入者数	418	373	382	371	360	329	322	406	331	288	349	245	290	286	258
		転出者数	403	376	343	382	305	312	309	321	333	333	322	271	269	292	312
		社会増	15	▲ 3	39	▲ 11	55	17	13	85	▲ 2	▲ 45	27	▲ 26	21	▲ 6	▲ 54
		その他の異動	0	0	0	0	0	1	3	6	2	2	4	4	3	▲ 4	▲ 1
		人口増加数	▲ 58	▲ 63	▲ 36	▲ 83	▲ 30	▲ 73	▲ 56	▲ 6	▲ 80	▲ 101	▲ 71	▲ 89	▲ 117	▲ 115	▲ 196
		累 計	128	65	29	▲ 54	▲ 84	▲ 157	▲ 213	▲ 219	▲ 299	▲ 400	▲ 471	▲ 560	▲ 677	▲ 792	▲ 988

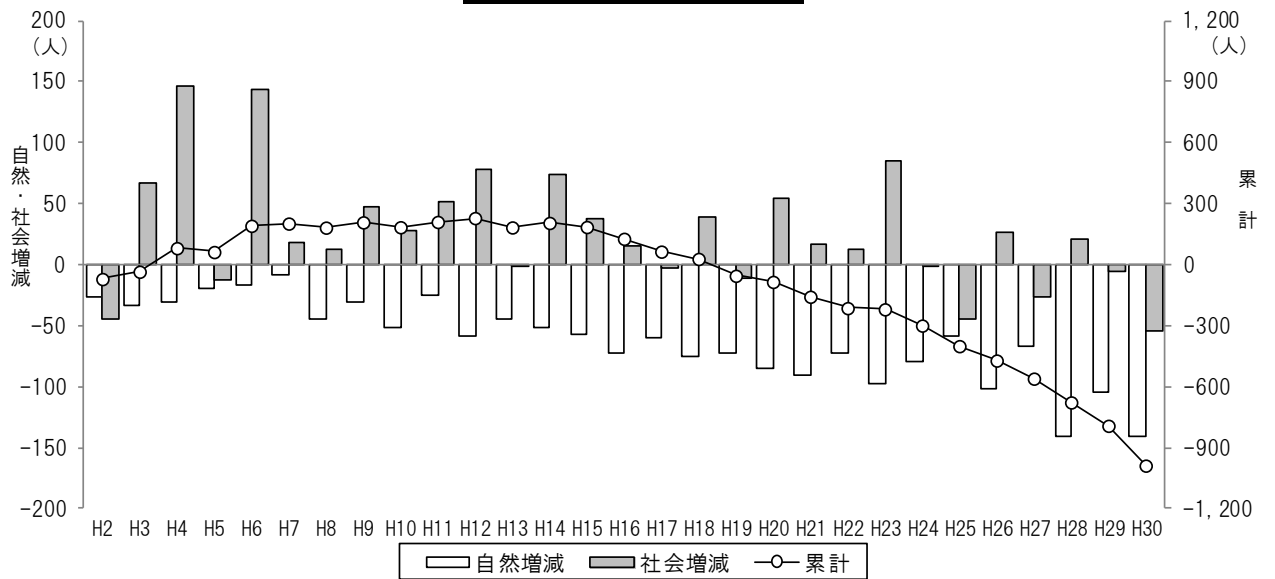
		平成 年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年		
都市計画区域		出生数	75	85	74	94	99	82	72	66	62	55	66	76	74	61		
		死亡者数	100	117	104	112	115	89	116	95	149	80	122	120	123	112		
		自然増	▲ 25	▲ 32	▲ 30	▲ 18	▲ 16	▲ 7	▲ 44	▲ 29	▲ 87	▲ 25	▲ 56	▲ 44	▲ 49	▲ 51		
		転入者数	308	424	490	421	545	418	410	464	361	384	436	409	413	382		
		転出者数	351	359	349	432	407	401	397	417	322	330	376	412	340	343		
		社会増	▲ 43	65	141	▲ 11	138	17	13	47	39	54	60	▲ 3	73	39		
		その他の異動	0	3	0	12	3	1	12	8	0	0	0	0	0	0		
		人口増加数	▲ 68	36	111	▲ 17	125	11	▲ 19	26	▲ 48	29	4	▲ 47	24	▲ 12		
		累 計	▲ 68	▲ 32	79	62	187	198	179	205	157	186	190	143	167	155		
		平成 年		16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
			出生数	69	59	59	73	52	64	61	56	63	66	54	61	39	47	31
			死亡者数	138	121	128	144	137	155	133	152	143	124	155	127	178	151	170
			自然増	▲ 69	▲ 62	▲ 69	▲ 71	▲ 85	▲ 91	▲ 72	▲ 96	▲ 80	▲ 58	▲ 101	▲ 66	▲ 139	▲ 104	▲ 139
			転入者数	408	367	372	366	355	326	319	403	328	286	344	242	286	283	255
			転出者数	396	367	336	375	305	309	307	318	330	330	317	268	266	288	308
社会増	12		0	36	▲ 9	50	17	12	85	▲ 2	▲ 44	27	▲ 26	20	▲ 5	▲ 53		
	その他の異動	0	0	0	0	0	1	3	6	2	2	4	4	3	▲ 4	▲ 1		
	人口増加数	▲ 57	▲ 62	▲ 33	▲ 80	▲ 35	▲ 73	▲ 57	▲ 5	▲ 80	▲ 100	▲ 70	▲ 88	▲ 116	▲ 113	▲ 193		
	累 計	98	36	3	▲ 77	▲ 112	▲ 185	▲ 242	▲ 247	▲ 327	▲ 427	▲ 497	▲ 585	▲ 701	▲ 814	▲ 1,007		

資料：長野県毎月人口異動調査

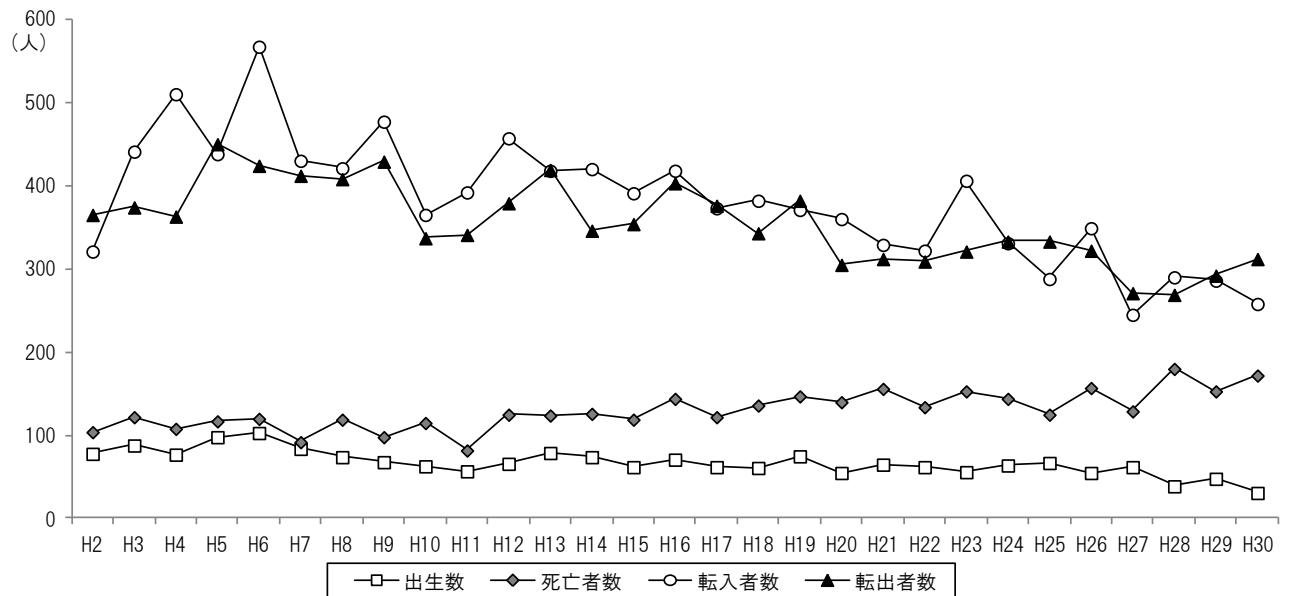
注1．平成26年の都市計画区域の人口増減は、行政区域の人口増減を平成22年国勢調査での行政区域人口に占める都市計画区域人口の割合で按分した値

注2．平成27年～平成30年の都市計画区域の人口増減は、行政区域の人口増減を平成27年国勢調査での行政区域人口に占める都市計画区域人口の割合で按分した値

人口動態の推移（行政区）



人口動態の推移内訳（行政区）



C0105 通勤・通学移動

平成7年から平成27年までの就業者による流出・流入人口をみると、常住地及び従業地による就業・通学者数はともに減少が続いている。平成27年の常住地による就業・通学者数は5,241人、従業地による就業・通学者数は4,397人であり、平成7年と比較すると約20%の減少が見られる。

平成27年の市町村別の流出入先を見ると、安曇野市、松本市、大町市及び松川村と近隣市町村に集中している。就業・通学者数の推移は、流出者数はやや減少、流入数はやや増加で推移しているものの、流出・流入率は増加傾向にある。

表1-5 流出・流入別人口推移

年	常住地による 就業・通学者数 (人)	流 出		従業地による 就業・通学者数 (人)	流 入		従／常 就業・通学者 比率(%)
		就業・通学者数 (人)	流出率 (%)		就業・通学者数 (人)	流入率 (%)	
平成7年	6,551	3,128	47.7	5,316	1,893	35.6	81.1
平成12年	6,282	3,206	51.0	5,078	2,002	39.4	80.8
平成17年	5,985	3,150	52.6	4,845	2,010	41.5	81.0
平成22年	5,433	3,138	57.8	4,408	2,090	47.4	81.1
平成27年	5,241	3,050	58.2	4,397	2,202	50.1	83.9

表1-6 市町村別流出・流入先人口推移

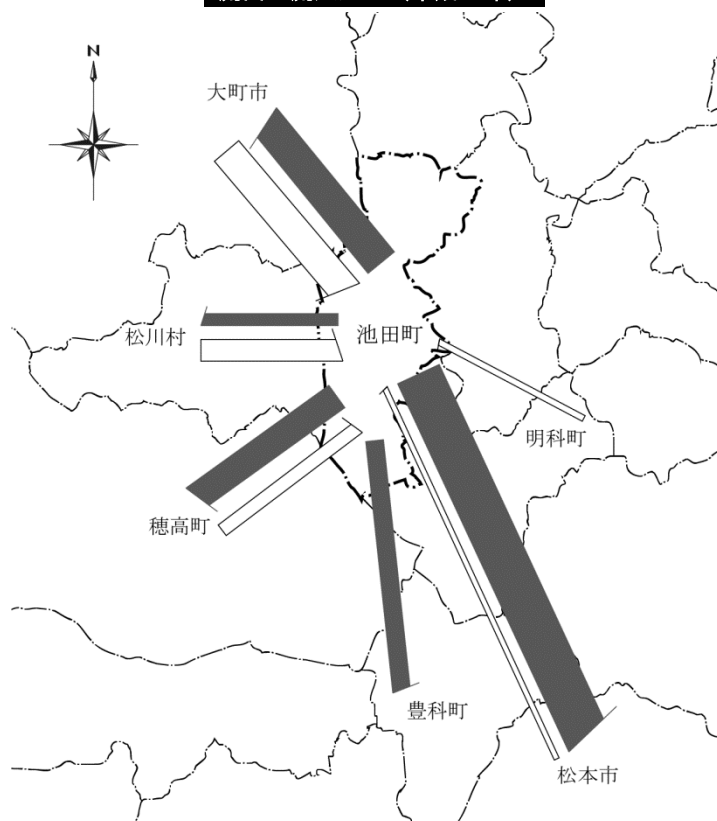
	流 出 先								
	流出率第1位			第2位			第3位		
	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)	市町村名	流出者数(人)	流出率(%)
平成7年	松本市	865	13.2	大町市	642	9.8	穂高町	517	7.9
平成12年	松本市	804	12.8	大町市	613	9.8	穂高町	552	8.8
平成17年	安曇野市	1,203	20.1	松本市	821	13.7	大町市	586	9.8
平成22年	安曇野市	1,138	20.9	松本市	828	15.2	大町市	664	12.2
平成27年	安曇野市	1,070	20.4	松本市	767	14.6	大町市	678	12.9
	流 入 先								
	第4位			第5位					
	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)			
平成7年	豊科町	335	5.1	松川村	226	3.4			
平成12年	豊科町	414	6.6	松川村	252	4.0			
平成17年	松川村	236	3.9	塩尻市	53	0.9			
平成22年	松川村	217	4.0	塩尻市	58	1.1			
平成27年	松川村	250	4.8	塩尻市	63	1.2			

	流 入 先								
	流入率第1位			第2位			第3位		
	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)
平成7年	大町市	601	11.3	松川村	409	7.7	穂高町	250	4.7
平成12年	大町市	599	11.8	松川村	427	8.4	穂高町	316	6.2
平成17年	安曇野市	691	14.3	大町市	538	11.1	松川村	417	8.6
平成22年	安曇野市	770	17.5	大町市	565	12.8	松川村	452	10.3
平成27年	安曇野市	857	19.5	大町市	579	13.2	松川村	421	9.6
	流 入 先								
	第4位			第5位					
	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)	市町村名	流入者数(人)	流入率(%)			
平成7年	明科町	118	2.2	松本市	97	1.8			
平成12年	松本市	127	2.5	明科町	119	2.3			
平成17年	松本市	144	3.0	白馬村	34	0.7			
平成22年	松本市	181	4.1	白馬村	29	0.7			
平成27年	松本市	215	4.9	筑北村	25	0.6			

資料：国勢調査

- 注1. 常住地による就業・通学者数とは、当該都市に常住する（夜間人口ベース）就業・通学者を言う
 従業・通学地による就業・通学者数とは、当該都市に従業・通学する（昼間人口ベース）就業・通学者を言う
- 注2. 流出率＝流出就業・通学者数／常住地による就業・通学者数×100
 流入率＝流入就業・通学者数／従業・通学地による就業・通学者数×100
- 注3. （従／常）就業・通学者比率＝従業・通学地による就業・通学者数／常住地による就業・通学者数×100

流出・流入人口（平成 7 年）



流出・流入人口（平成 27 年）

